

研究課題名 低線量 X 線検査と 3D スコリオグラフィーについて

本研究は、ちば県民保健予防財団倫理審査委員会の審査結果（承認）を踏まえて理事長が許可した研究です。平成 29 年度に脊柱側彎症検査の一次検査として、3D スコリオグラフィー（3D スコリオ）、二次検査として低線量 X 線検査を実施した児童生徒のうち、二次検査での管理区分が“要治療”となる Cobb 角 25 度以上の児童生徒を対象として、一次検査の 3D スコリオではどのようなパターンで抽出されたのかを低線量 X 線検査結果と比較検討し、今後の一次検査判定の精度向上に繋げていくことを目的としています。

本研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

1. 本研究はデータのみを収集する疫学研究であり、本研究のために人体資料の採取は行いません。
2. 受診者の皆様の個人情報を削除し、個人が全く分からない状態で画像の比較を行います。
3. 研究の成果は学会や学術雑誌等で公表する予定ですが、個人を特定できる情報を公表することはありません。
4. 本研究の主任研究者及び分担研究者は、本研究に関する利益相反はありません。

本研究にご自身のデータが利用されることについてご同意を頂けない場合等はお問い合わせください。

研究責任者

検査部生理機能検査課 新藤 雄樹